

住友大阪セメントの事業展開

さまざまな事業を通じて豊かな社会の維持発展に貢献しています。

住友大阪セメントでは、安定したセメント供給とともに、コンクリート構造物の維持補修のためコンクリートリハビリテーション技術や製品を提供し、“社会インフラの整備”を支えています。また、セメント製造プロセスの特長を活かしたリサイクル事業の進展により、“循環型社会構築”という新たな社会性を付与されています。また、セメントの原料となる石灰石の採掘にあたっては、“生物多様性”にも配慮した鉱山づくりを行っています。更には“高度情報化社会に寄与”するオプトエレクトロニクス技術や“製品の高機能化に寄与”するナノテクノロジー技術は、それぞれの関連する社会に対して、その豊かさを創造すべく取り組んでいます。

セメント事業

セメント事業は100年以上の歴史を持つ当社のコアビジネスであり、様々なユーザーニーズに対応した高品質で高機能な各種セメントを社会に提供しています。

セメントは、あらゆる構造物や建築物に使用される製品であり、私たちの生活の身近なところで活躍しています。当社は、全国5カ所に工場、70カ所にサービスステーションを配置し、製品を各地域に迅速に安定供給できる体制を整えています。



サービスステーション



セメントタンカーへの積み込み

鉱産品事業



秋芳鉱山

国内で唯一自給できる資源と呼ばれる石灰石は、工業用原料として実に多彩な用途を持っています。鉱山を開発することによって採掘された石灰石は、セメント、鉄鋼、化学、生コンクリートなどの用途に応じ、徹底した品質管理のもと最適に破碎、選別され工業用原料として国内外で幅広く使われています。

住友大阪セメントでは、計画的な鉱山開発によって、貴重な天然資源の有効活用を図るとともに、無人ダンプトラックや、IT技術を駆使した鉱山操業システムの構築など、最先端の技術で効率的な生産性を追及しています。一方、周辺環境に配慮し、騒音や粉じんといった環境負荷の低減にも注力するとともに、自然環境と調和した鉱山開発の一環として、鉱山の緑化も積極的に進めています。

建材事業



橋梁補修工事

コンクリート構造物において近年クローズアップされているのが、経年劣化の問題。海岸沿いでは塩害、寒冷地では凍害など、構造物の位置する周辺環境からくる特有の劣化要因も指摘されています。

既存社会資本の高齢化が進む現状において、既設のインフラの維持管理のため、コンクリートリハビリテーション技術による、コンクリート構造物の補修・補強は、ライフサイクルコストの低減という観点からも社会的に重要性を増しています。

住友大阪セメントではさまざまな劣化の要因に合わせた構造物の補修・補強材料をラインナップするとともに、その工法なども含めて技術開発を推進、インフラの予防保全、補修、補強に貢献しています。

光電子事業



LN変調器

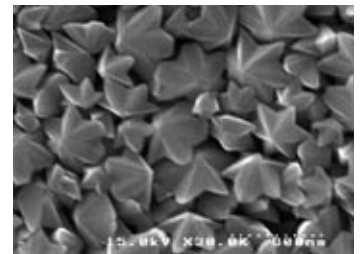
スマートフォンやクラウド・コンピューティングの普及による通信容量増大に対応するため、コヒーレント伝送方式を始め、大容量システムの導入が拡大しており、更なる高速化・大容量化に向けた技術開発も盛んに行われています。

住友大阪セメントの光電子事業では、光通信機器を開発・販売し、光通信システムを支えています。主力商品であるLN変調器は、電気/光変換部で使用されるデバイスです。音声や画像、動画などの情報を電気信号から光信号に変換し、光ファイバーケーブルを使用して伝送する、光通信システムのなかでは心臓部と言える箇所で使用されるキーデバイスです。長距離の伝送であっても、高品質な信号を送信できるため、主として陸上幹線や、海底ケーブルなどの長距離伝送用に使用されています。また、通信業界で培った光技術を非通信分野での展開も行っています。

新材料事業

粒子は細かくすればするほど意外な性質が現れることに着目し、『ナノ』レベルの粒子技術から、多彩な素材を生み出しているのが、新材料事業です。

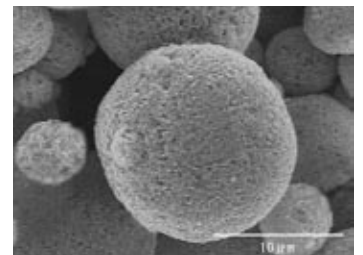
独自の技術で開発したタバコの煙の粒子よりも細かいナノ粒子は、紫外線カット、熱線カット、反射防止、帯電防止、電磁波シールド、導電、抗菌、防臭など様々な機能を発揮。それらはディスプレイ、化粧品、衛生陶器といった生活に身近な製品にも使用され、それぞれの製品の高機能化、高付加価値化に寄与し、より便利な生活環境の創造にも寄与しています。



星形ナノ粒子(酸化チタン)

電池材料事業

当社はリチウムイオン電池用正極材料としてリン酸鉄リチウムの開発・量産化を進めています。その優れた安全性と電池特性、品質管理体制が評価されたことにより、既に車載および電力貯蔵用大型リチウムイオン電池で採用され、業務用、民生用の蓄電装置として商品化されています。また、2011年6月には、リン酸鉄リチウムを全世界で製造販売できるグローバル特許も取得しました。さらに2012年12月にベトナム北部の工業団地に新工場を竣工し、競争力の高い体制を整え、リチウムイオン電池正極材料事業の事業拡大を推進していきます。



リン酸鉄リチウム